

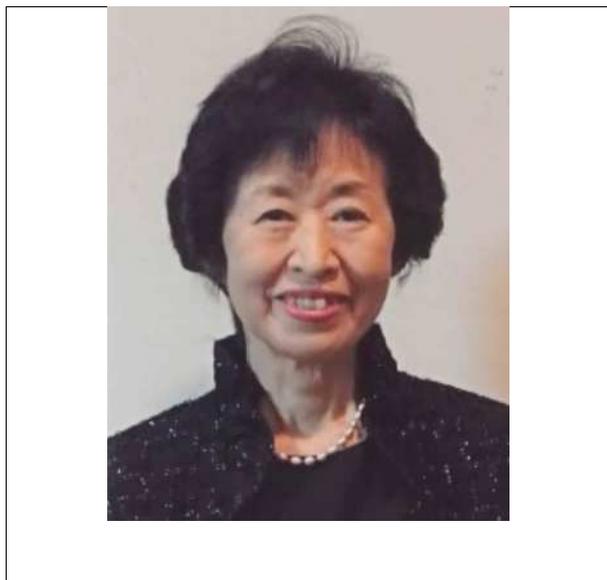
# 芸術文化選奨

受賞年度：令和4年度  
 受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	こんどう ひろこ 近藤 浩乎		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p><b>分野：書道</b></p> <p>若き頃より宮本竹逯・黒野清宇氏に師事し、令和3年に国の登録無形文化財となった書道の中でも日本独自の文化である「かな」書道を学ぶ。特に平安時代の古筆の代表とされ、名古屋関戸家伝来の、関戸本古今和歌集（伝藤原行成筆）を長年研鑽、書籍「関戸倣書辞典」を出版した。日展入選21回、特選2回受賞、審査員を2回務め、公益社団法人中部日本書道会常任顧問等多くの要職を務めるなど、輝かしい経歴を持つ。また、各所で書道教室を持ち、後進の指導・育成にも力を注ぐなど、本県芸術文化の振興と向上に大きく貢献している。</p>

経歴・業績・近年の活動内容
<p><b>【略歴】</b></p> <p>昭和21年11月 名古屋市に生まれる                      昭和44年3月 名古屋大学法学部卒業                      平成25年10月 第45回日展で特選受賞（2回目）                      平成29年8月 改組第4回日展で審査員就任・                      玄之会理事長就任                      平成30年5月 日展会員就任                      令和3年8月 改組第8回日展で審査員就任・                      日本書道文化協会会員就任</p> <p><b>【近年の活動内容】</b></p> <p>令和2年 「日本の書200人選～東京2020大会の開催を記念して～」 展出品                      令和4年10月 「第76回徳島県美術展」 書部門審査員</p>



九州講習会風景（令和4年）